



# 年末年始の火災予防について



この時期になると空気が乾燥し、暖房器具等の使用が増えることによって火災の発生が増加する恐れがあります。

## 暖房器具（ストーブ）を使用する際の注意点

- ・ ストーブ等の周りは、常に整理整頓を！
- ・ 寝る時、その場を離れる時はスイッチを切る習慣をつける！
- ・ 燃えやすい物の近くでストーブ等を使用しない！
- ・ 使用しない時は電源プラグをコンセントから抜いておく！
- ・ 電源プラグや電源コードを点検する！



ほこいを溜めたまましていると発熱し発火する場合があります



これだけはおさえよう！

## 住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

～ 3つの習慣・4つの対策～

- ・ 寝たばこは、絶対やめる。
- ・ ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ・ ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- ・ 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- ・ 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- ・ 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- ・ お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

「うっかり火災」が発生しがちです。  
「火の元」点検を心掛けてください。

